

「上の血压」と「下の血压」は何を意味しているのでしょうか?

みなさんは「上の血压」と「下の血压」が何を意味しているかご存知でしょうか。上の血压だけが高い人、上の血压も下の血压も高い人など様々な人がいます。が、それぞれ体の中で起きていることに違いがあります。まずは血压の分類から確認していきます。(図1)

図1 血压分類

| 分類 | 診察室血压(mmHg) | |
|---------|-------------|----------------|
| | 収縮期血压(上の血压) | 拡張期血压(下の血压) |
| 正常血压 | 120未満 | かつ 80未満 |
| 正常高值血压 | 120~129 | かつ 80未満 |
| 高值血压 | 130~139 | かつ/または 80~89 |
| I度高血压 | 140~159 | かつ/または 90~99 |
| II度高血压 | 160~179 | かつ/または 100~109 |
| III度高血压 | 180以上 | かつ/または 110以上 |

このように血压は値によって細かく分類されています。血压は脳心血管病との関連が深く、値が高くなるにつれて脳心血管病の危険性が上昇します。下川町では高血压の人が多い傾向にあるため、高血压への対策が大切と考えています。(図2)

図2 国保特定健診有所見者状況(R4年度)

| | 下川町 | 北海道 | 国 |
|----|--------------|-------|-------|
| 男性 | 収縮期血压(130以上) | 51.9% | 53.4% |
| | 拡張期血压(85以上) | 33.1% | 25.8% |
| 女性 | 収縮期血压(130以上) | 48.0% | 47.5% |
| | 拡張期血压(85以上) | 23.2% | 17.6% |



上の血压、下の血压と動脈硬化

心臓は収縮と拡張を繰り返しポンプのように動くことで血液を全身に送り出しています。血压とは血液が血管(動脈)の内側にかける圧力のことを行います。血压とは血液が血管(動脈)を一般に「上の血压」(収縮期血压)と呼び、心臓が拡張したときに血液を送り出すときの血压(最高血压)と呼びます。血压は血液の量と血管の壁の硬さによって決まります。血压は血液の量が多く、血管の壁がせまく、血压は「最高血压」と呼び、心臓が拡張します。左心室内に血液をためていてる時の血压(拡張期血压)を一般に「下の血压」(最低血压)と呼びます。血压は血液の量が多く、血管の壁がせまく、血压は「最高血压」と呼び、心臓が拡張します。左心室内に血液をためていてる時の血压(拡張期血压)を一般に「下の血压」(最低血压)と呼びます。

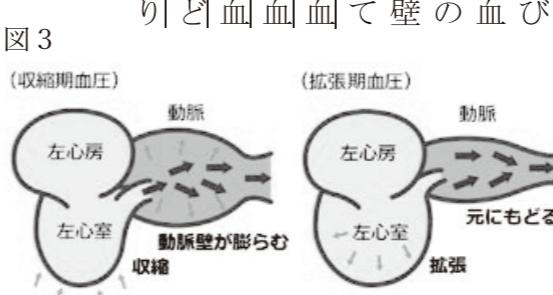


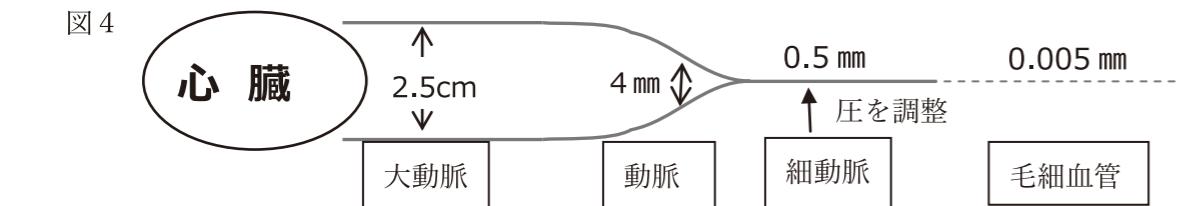
図3

動脈硬化が進み血管が硬く弾力性がなくなってくると、心臓から出た血液が通る大動脈が伸び縮みできなくなり、収縮期血压が高くなります。一方で、拡張期血压が高くなるのは心臓から遠い細い血管が動脈硬化などにより血管の抵抗が増しているためです。心臓から遠い血管で血压調節の大重要な働きをしているのが動脈(さいどうみやく)という血管です。(図4)

細動脈と動脈硬化

図4のように、心臓からつながる血管は末梢に向けてだんだんと細くなり、血压も小さくなっています。心臓から血液が流れる大動脈の太さは2・5cmですが、腕の血管では太さは4mm(えんぴつの太さ)ですが、毛細血管では太さは0・005mm(髪の毛の太さ)となります。收縮期血压が180mmHgの人も毛細血管にかかる圧力を一定で保たれています。細動脈は血管の手前にある細動脈(さいどうみやく)という血管です。細動脈は血压を感じ、血压が上がれば血管を拡張する性質を持っています。

Hgの人も120mmHgの人も毛細血管にかかる圧力を一定に調整しているのが、毛細血管の手前にある細動脈(さいどうみやく)という血管です。細動脈は血压を感じ、血压が下がれば血管を縮む性質を持っています。



血压が高い状態が続くと細動脈は常に収縮していることになり動脈硬化が生じてきます。細動脈の動脈硬化が進むと拡張期血压が上がり、それが大きな血管まで進むと上の血压が上がります。收縮期血压が高くなると、末梢に送り出す血液量も減るため次第に拡張期血压は下がっていきます。高血压は拡張期血压が上がることから始まります。拡張期血压のみ高い場合は細動脈の動脈硬化がありますが、太い血管の弾力性はまだ保たれている状態と考えられます。しかし動脈硬化がこれから進むリスクがあるという意味も持っているため、細動脈の動脈硬化を見逃さず、大きな血管の動脈硬化へと進めないことが大切です。細動脈の動脈硬化が直接みられる検査は「眼底検査」しかありません。

高血压をはじめとする自覚症状ではわからない生活習慣病を知るために健診があります。町で行っている健診は、総合福祉センター「ハピネス」で行う集団健診、ご都合に合わせて受けられる個別健診があります。集団健診では眼底検査も受けることができます。一度も健診を受けたことがない人は受けてみませんか? ない人は受けてみませんか? が詳しい知りたい人、相談したいことがある人は総合福祉センター「ハピネス」でお気軽にご相談ください。